

【令和元年度 事業報告】

1 会議関係

(1) 総会

○ 令和元年5月31日

第65回通常総会を長野市 J A長野県ビルで開催し、次の議案が審議され承認された。

・議事

第1号議案 平成30年度収支決算に関する件

第2号議案 理事の改選に関する件

任期満了に伴う改選により、北村智理事、海野安彦理事、中島賢生理事が退任し、新たに中塚徹、海野晴彦、丸山秀樹の各氏の選任、太田恒善、伊藤洋人、小川郁男、井上弘之、飯島章彦、久保田純司の各氏が再任され、即日就任した。

第3号議案 監事の改選に関する件

任期満了に伴う改選により、山浦将来監事が退任し、新たに中村光男氏の選任、由井正明、傳田幸一の各氏が再任され、即日就任した。

第4号議案 令和元年度会費及び負担金に関する件

第5号議案 令和元年度役員報酬額に関する件

・報告事項

平成30年度事業報告、平成30年度公益目的支出計画実施報告がなされた。

・記念講演会

農薬工業会 横田篤宣氏 「農薬取締法改正のポイントについて」

(2) 理事会

○ 令和元年5月16日

第65回通常総会に付議する事項等について審議し、いずれも原案どおり承認された。

(1) 総会提案事項

ア 平成30年度事業報告および収支決算に関する件

イ 理事の改選に関する件

ウ 監事の改選に関する件

(2) 理事会議決事項

ア 会員の承認に関する件

イ 審議員の承認に関する件

ウ 平成30年度公益目的支出計画実施報告書に関する件

エ 令和元年度総会の招集に関する件

○ 令和元年5月31日

議決事項

(1) 会長選定の件

第65回総会において選任された理事の中から太田恒善理事を会長に選定した。

(2) 副会長選定の件

同 伊藤洋人理事と小川郁男理事を副会長に選定した。

(3) 常務理事選定の件

同 保田純司理事を常務理事に選定した。

○ 令和2年3月11日

令和2年度事業計画および収支予算等の議案について審議した。

・報告事項

令和元年度事業経過および収支決算見込みについて

・審議事項

(1) 令和2年度事業計画(案)および収支予算(案)について

(2) 令和2年度借入金最高限度額(案)について

(3) 審議委員会

- 令和元年5月24日 参与の推薦（決議書面）

(4) 会計指導及び監査

- 平成31年4月26日 本会事務室において、朝日税理士法人から平成30年度決算税務指導を受けた。・・・指摘事項なし
- 令和元年5月9日 本会事務室において、監事から平成30年度会計監査を受けた。・・・指摘事項なし
- 令和元年12月5日 本会事務室において、朝日税理士法人から令和元年度前期税務指導を受けた。・・・指摘事項なし

(5) 会員

令和元年度における会員数は次のとおり。

- 特別会員 5団体
- 普通会員 19の個人
- 賛助会員 37社

(6) 本会研究所

研究所の職員数は次のとおりである。（平成31年4月1日現在）

- 須坂研究所 所長 1名
- 塩尻研究所 所長 1名
- 南信研究所 所長 1名

(7) 本会支部

農薬等普及展示事業、防除基準の利用普及促進等を中心に活動。

佐久、上田、諏訪、上伊那、南信州、木曾、松本、北アルプス、長野、北信の10支部

(8) 本協会主催事業

平成31年

- 4月11日 農薬等普及展示ほ設計会議を長野市で開催。
- 4月17日 無人航空機安全利用研修会を県と共催で塩尻市で開催。

令和元年

- 6月4～7日・17日 農薬適正使用研修会を県と共催で県下4会場にて開催した。
- 7月24日 (一社)日本植物防疫協会による施設調査(須坂・塩尻研究所)を受けた。
- 6月20日～21日及び28日 農薬等普及展示ほ(除草剤)巡回調査検討会を県内各地で県と共に開催した。
- 7月23日 農林航空部会を長野市で開催し、第23回長野県産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会の打合せ等を行った。
- 8月2日及び21日～22日 農薬等普及展示ほ(殺菌・殺虫剤)巡回調査検討会を県内各地で県と共に開催した。
- 9月4日 第23回長野県産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会を須坂市で開催した。
- 11月15日「ながの植物防疫」編集委員会を開催し、2年の編集方針について検討した。
- 12月6日 農薬安全使用対策部会を長野市で開催し、指定農薬危被害防止対策推進要領に基づく指定農薬の変更等を協議した。
- 12月12日 令和元年度農薬等普及展示事業成績検討会を長野市で開催した。

令和2年

- 2月6日 令和2年度農薬等普及展示事業打合せ会議を長野市で開催した。
- 2月7日「令和2年版 農作物病害虫・雑草防除基準」を発行した。
- 2月12日、18日 令和元年度長野県農薬管理指導士更新研修会を長野市、松本市で県と共催した。

- 2月25日 長野県病害虫防除研修会を松本市で県と共催した。
- 2月18日～19日 令和元年度農薬管理指導士養成研修会を松本市で県と共催した。
- 3月25日 農薬安全使用対策部会及び農林航空部会を長野市で開催し、次年度計画等について協議した。

(9) 当協会参加事業

平成31年

- 4月18日 植物防疫事業推進会議が長野市で開催され出席した。

令和元年

- 5月20日 長野県農薬協同組合通常総会が開催され出席した。
- 5月23日 (一財)長野県農林研究財団理事会が開催され出席した。
- 6月20日 (一社)日本植物防疫協会総会が東京都で開催され出席した。
- 7月11日 農作物病害虫・雑草防除基準作成方針検討会議が長野市で開催され出席した。
- 8月9日 無人航空機による農薬空中散布に係る情報交換会がさいたま市で開催され主席した
- 8月20日 県試験研究推進会議作物部会が長野市で開催され出席した。
- 9月5日 試験研究推進会議病虫部会が塩尻市で開催され出席した。
- 9月20日 日植防シンポジウムが東京都で開催され参加した。
- 10月9日 令和元年度第1回普及技術検討会が須坂市で開催され出席した。
- 10月11日 農作物病害虫・雑草防除基準第1回編集委員会が長野市で開催され出席した。
- 10月29日 「信州の農業」編集企画会議が長野市で開催され出席した。
- 11月7日 農作物病害虫・雑草防除基準第2回編集委員会が長野市で開催され出席した。
- 11月6日 全国産業用無人ヘリコプター技術研修会が水戸市で開催され出席した。
- 11月7日 全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会が水戸市で開催され参加した。
- 11月11日 農業委員大会が上田市で開催され出席した。
- 12月6日 長野県普及学会総会及び長野県普及活動研究会が長野市で開催され出席した。

令和2年

- 1月27日～28日 試験研究推進会議果樹部会が須坂市で、試験研究推進会議作物部会が長野市で開催され出席した。
- 1月30日～31日 試験研究推進会議病虫部会が長野市で開催され出席した。
- 2月19日 長野県農薬卸商業協同組合総会が長野市で開催され出席した。
- 2月21日 令和元年度第2回普及技術検討会が須坂市で開催され出席した。
- 2月25日 (一社)日本植物防疫協会GLP作物残留試験推進会議が東京都で開催され出席した。
- 3月13日 (一財)長野県農林研究財団理事会が長野市で開催され出席した。
- 3月25日 農業会議第4回臨時総会が長野市で開催され出席した。

2 農薬等受託試験

(一社)日本植物防疫協会、(公財)日本植物調節剤研究協会及び賛助会員会社等から農薬等の試験を受託し、当協会研究所において試験を実施したほか、県試験場等へ委託し試験を実施した。

(1) 令和元年度試験課題数

実施機関	日植防	日植調	その他	合計	30年度
農業試	39	29	3	71	73
果樹試	77	3	2	82	86
野菜花き試	64	6	3	73	35
同佐久支場	23		1	24	24
南信農試	13		1	14	10
水試			3	3	3
支部等			1	1	
植防協会	64			64	59
合計	280	38	14	332	290
30年度	226	40	24	290	

3 農薬等普及展示ほ

県が普及に移した農薬防除技術等について、賛助会員メーカーの協力を得て、農薬等普及展示ほの設置・運営・データ収集を普及センター等とともにいった。試験結果については、関係者で検討を加え、試験成績書を作成し、関係機関に広く配布した。

(1) 農薬等普及展示ほ設置箇所数

支部	殺菌剤	殺虫剤	除草剤等	計	支部	殺菌剤	殺虫剤	除草剤等	計
佐久	9	7	5	21	松本	4	3	7	14
上田	2	1	7	10	北アルプス	1	1	6	8
諏訪	1	2	5	8	長野	5	2	6	13
上伊那	6	0	7	13	北信	2	1	3	6
南信州	2	2	5	9	計	33	19	54	106
木曾	1	0	3	4	30年度	37	29	52	118

(2) 巡回調査

○ 除草剤巡回調査

令和元年6月20～21日 県と共催で諏訪、上伊那、南信州、松本、北アルプス各普及センター管内で実施した。

令和元年6月28日 県と共催で佐久、上田、長野、北信 各普及センター管内で実施した。

○ 殺菌・殺虫剤巡回調査

令和元年8月2日 県と共催で佐久、上田、長野、北信の各普及センター管内で実施した。

令和元年8月21～22日 県と共催で諏訪、上伊那、南信州、木曾、松本の各普及センター管内で実施した。

(3) 成績検討会

令和元年12月12日 令和元年度農薬等普及展示ほ成績検討会を長野市内で開催した。

(4) 成績書の作成配布

農薬等普及展示ほ成績書を110部作成し、関係機関に配布した。

(5) 令和2年度農薬等普及展示ほ

令和2年2月6日 令和2年度農薬等普及展示ほ事業打合会議を長野市内で開催した。

4 会報・防除基準の発行・配布及び植防資料・資材の配付

(1) 会報「ながの植物防疫」の発行

5月・7月・9月・11月・1月・3月の隔月に、それぞれ950部発行し、会員、関係機関・団体、OB会員等に配布した

(2) 「令和2年版 長野県農作物病虫害・雑草防除基準」の発行・配布

県編集の令和2年版を令和2年2月7日に発行し、関係機関・団体、希望者等に配布した。

「令和2年版長野県農作物病虫害・雑草防除基準」普及状況（県版を含む）

発行部数	5,180部
普及部数	4,300部（R2.3月末）
（参考）元年版普及部数	4,898部

(3) （一社）日本植物防疫協会発行の月刊誌「植物防疫」、植物防疫関連書籍、病虫害発生予察用調査資材等の斡旋・配布を行った。

5 (一社) 長野県植物防疫協会ホームページの運営

協会に係る情報公開のためにホームページを開設し、広く情報を発信した。

(1) 掲載内容

会報誌「ながの植物防疫」・・・ 過去号を掲載

「農作物病害虫・雑草防除基準」の紹介・斡旋

農薬普及展示は設置状況

協会の紹介・・・ 事業活動状況、運営内容、決算・予算等財務資料、役員、研究所

雑誌・資材の紹介、斡旋・・・ 日植防発行の雑誌、資材

(2) アドレス <http://www.nagano-ppa.jp/>

6 部会の活動状況

(1) 農薬安全使用対策部会

ア 部会の開催

令和元年12月6日、令和2年3月25日に開催し、農薬の安全使用啓発、安全使用対策等を協議した。

イ 主な事業（県機関との共催を含む）

(ア) 農薬適正使用研修会を県・JA営農センターと共に開催した。

期日	地区・会場	参加者数
6月4日	東信会場 小諸市 JA東信会館	92名
6月5日	南信会場 伊那市 JA南信会館	59名
6月7日	中信会場 塩尻市 県総合教育センター	96名
6月17日	北信会場 長野市 県庁講堂	86名

啓発内容： 農薬の適正使用について（農業技術課）

GAP導入の取組みを知る（農業技術課）

毒物・劇物としての農薬の取り扱いについて（薬事管理課）

薬剤抵抗性対策を踏まえた農薬の適正使用について（農政部 専門技術員）

(イ) 長野県農政部長からの諮問に対する協議

令和元年12月6日、長野県農政部長から諮問された指定農薬危被害防止対策推進要領に基づく指定農薬の地域指定について協議し、意見を付して回答した。

(ウ) 長野県農薬管理指導士更新研修会を県と共に開催した。

令和2年2月12日 長野市 県庁講堂

2月18日 松本市 松本合同庁舎 2会場合計 172名

(エ) 長野県農薬管理指導士養成研修会を県と共に開催した。

令和2年2月18～19日 松本市 松本合同庁舎 受講者 46名

(オ) 病害虫防除研修会を県と共催した。

令和2年2月25日 松本合同庁舎 118名

講演 「抵抗性管理の考え方」

農研機構 果樹茶業研究部門 研究員 北林 聡氏

「県内で採集したコナガの抵抗性遺伝子に関する調査結果」

農研機構 農業環境変動研究センター 上級研究員 山中武彦氏

「抵抗性遺伝子の大規模診断技術」

農研機構 生物機能利用研究部門 上級研究員 上樂明也氏

「コナガとネギアザミウマの薬剤抵抗性の現状と対策」

農研機構 東北農業研究センター 主任研究員 上杉龍士氏

情報提供 侵入および発生動向に注意が必要な病害虫

長野県病害虫防除所 課長補佐 堀 道広氏

(カ) 農薬安全使用啓発チラシの印刷・配布

農薬の飛散（ドリフト）防止啓発チラシを作成し、生産者に配布した。

(キ) 農薬危害防止運動の後援

令和元年6月1日～8月31日 農薬危害防止運動

令和元年11月16日～11月30日 毒物劇物及び農薬危害防止運動

(2) 農林航空部会

ア 部会の開催

令和元年7月23日、令和2年3月25日に開催し、無人航空機の安全運行、危被害防止対策等を協議した。

イ 主な事業（県機関との共催を含む）

(ア) 令和元年農林水産業に用いる無人航空機安全利用研修会を県、長野県産業用無人ヘリコプター安全運行研究会と共催した。

平成31年4月17日 総合教育センター 参加者44名

研修内容 無人航空機利用空中散布等作業指導要領について（農業技術課）
 無人航空機の空中散布等作業における届け出事務について（病虫害防除所）
 安全対策マニュアルについて（株）関東甲信クボタ）
 安全運航及び現状のマルチローターについて（ヤマハ発動機（株））
 送電線付近で飛行する際の注意点（関西電力（株））

(イ) 第23回長野県産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会を開催した。

令和元年9月4日 場所:農業試験場八重森庁舎ほ場 出場7チーム

審査は、(一社)農水協農林航空技術センターの前沢嘉彰審査委員長のもとに、ヤマハ発動機鷹取浩史氏、ヤンマーヘリ&アグリ(株)臼井隆雄氏など5名に審査員をお願いし、全国大会と同様のコース設定及び審査基準により審査をした。

その結果、次の方々が入賞し、本協会長賞状と副賞を授与した。

無人ヘリコプター 飛行競技会成績

表彰	オペレーター	合 員
最優秀賞	丸山祐介	高橋敦紀
優秀賞	黒岩正利	高山 実
〃	山本千太郎	佐藤裕哉
審査員特別賞	高橋敦紀	佐藤好恭

(ウ) 第28回全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技大会への選手派遣

県大会入賞の上位3チームを全国大会に推薦し派遣した。

全国大会 令和元年11月7日 茨城県水戸市

(エ) 産業用無人ヘリコプターオペレーター養成助成金の交付

3名へ交付

(オ) 安全対策の啓蒙

安全啓発ポスター、安全対策マニュアルの配布。

農水協発行「農林航空情報」の関係部署への配信など。

(カ) 令和元年度 長野県内の無人航空機による農作物防除等の実施状況

令和元年度無人航空機農林航空事業実績（見込み）（長野県病虫害防除所集計）

作物名	実施市町村数	のべ実施面積 (ha)						
		合計	うち防除面積			その他作業面積		
			令和元年度	平成30年度	昨年比(%)	令和元年度	平成30年度	昨年比(%)
水稻	27	5,259.68	5,168.89	4,584.42	112.7	90.79	45.49	199.6
大豆	11	729.94	704.24	702.95	100.2	25.70	0.00	-
麦	4	26.92	18.82	14.00	134.4	8.10	20.54	39.4
その他	5	119.70	119.70	177.91	67.3	0.00	0.00	-
合計	30	6,136.24	6,011.65	5,479.28	109.7	124.59	66.03	188.7

注1) 作物のその他はマツ、カボチャ。その他作業は肥料散布。

注2) マルチローターによる防除実績は、水稻163.1ha、大豆135.4ha、麦7.8ha、その他1.5ha、計307.8haで内数。